

授業概要

この授業は人間文化学科の1年次生が全員履修し、2年次以降の履修課程につなげる授業である。春期の教養演習Ⅰでの学習に引き続いて、グループワークを中心にしながら、大学で学び卒業するために必要なさまざまな力、意識を養成する。

授業計画

以下の項目について授業を行う。
回数や進度についてはあくまでも例示であり、担当教員によって変更がある。

第 1 回	春期の振り返りと秋期の展望
第 2 回	秋期授業の履修計画を作成する
第 3 回	大学 4 年間の目標を設定する
第 4 回	大学で学ぶために必要な基礎的学習の方法を確認する
第 5 回	大学生で読んでおくべき本の紹介
第 6 回	大学卒業後の自分を考える
第 7 回	将来就く仕事を考えてみる
第 8 回	社会人としてのマナーを学ぶ
第 9 回	人生について考える
第 10 回	自分の弱みを知る
第 11 回	自分の強みや長所を知り、伸ばすための方法を考える
第 12 回	自分の考えや思いを言葉にして伝える
第 13 回	地域社会の文化と歴史を学ぶ
第 14 回	異文化に触れ、異文化とは何かを考える
第 15 回	まとめ
第 16 回	筆記試験またはレポート

到達目標

以下の 6 点が全体の目標だが、担当教員によって重点項目が異なる。

- ①大学での学習に必要な基礎的学力を身につけることができる。
- ②社会で適用する能力の初歩を身につけることができる。
- ③学問的興味関心を持つことができる。
- ④キャリア意識を持つことができる。
- ⑤自己を理解し、他者を理解する力を身につけることができる。
- ⑥社会への関心、国際的な視野を獲得することができる。

履修上の注意

遅刻欠席をしないこと。特別な理由がない限りすべて出席するのが前提である。
学外での授業を行う場合がある。

予習・復習

担当教員に指示されることを行うこと。

評価方法

第 1 回目の授業時に担当教員による説明がなされる。

テキスト

担当教員の指示に従うこと。